

2014 年 11 月 17 日経営会議の概要

日時	：2014 年 11 月 17 日（月）	午前 9 時～午前 10 時
会場	：政策会議室	
委員・幹事・関係者：市長、高橋副市長、有金副市長、政策経営部長、経営改革室長、広報担当部長、総務部長、財務部長、文化スポーツ振興部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長、文化振興課長、文化振興課担当課長、国際版画美術館副館長、国際版画美術館担当課長		
説明：議題 1 都市づくり部長、公園緑地課長、公園緑地課公園管理担当課長		

議題 1：芹ヶ谷公園再整備基本計画の策定に向けた取り組みについて（都市づくり部）

【付議の目的】

○芹ヶ谷公園再整備基本計画の策定に向けて、テーマ及び整備方針等について、承認を受ける。

【提案の概要】

芹ヶ谷公園は中心市街地に隣接しており、地域に住む方々はもちろん、町田駅を訪れた方々も気軽に寄れる公園となっている。また、街中にありながらも、保全された谷戸地形が静かな空間を創出し、園内では四季折々の景観を楽しむことができる。さらに、園内には町田市立国際版画美術館があり、点在する彫刻とともに芸術を感じられる空間となっている。

芹ヶ谷公園では、今後、（仮称）町田市立国際工芸美術館の建設が予定されており、また、「町田駅周辺まちづくり」を市の重点施策として掲げる中、芹ヶ谷公園の魅力を一層向上させ、新たな賑わいを創出することが求められている。

そこで、芹ヶ谷公園及び公園予定地について一体的な再整備を行い活用することで、公園全体で「芸術の杜」と呼べる空間を演出し、「ヒト・モノ・文化が交流するまち」の公園として生まれ変わることを目指す。このため、芹ヶ谷公園再整備基本計画の策定を進めていく。再整備のテーマは「まちなかで 人と緑が 出会い ふれあう 芸術の杜」とし、再整備方針は、「町田駅周辺の回遊性、賑わいを創出する場にします」、「文化芸術を発信する場にします」、「人々が集い憩う場にします」、「遊び学べる場にします」、「何度でも訪れたいくなる場にします」、「中心市街地の防災力を支える場にします」の 6 点を掲げる。

【主な意見】

- 防災機能の充実に向けた事業内容や事業エリア等について整理すること。
- 指摘された文言を整理すること。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。